

つるおかエコ川柳バトル「エコばと」応募作品一覧

～小・中学生部門～

		新電線またはペンネーム	作品	作品に込めた思い等
高岡中学校	1年	佐藤 玲大 さん	少しでも 止めなきゃいけない 温暖化 1人でも 節電しよう エコ活動	温暖化は少しでも止めなきゃいけないと思ったから。 1人でも節電して自然に優しく。
高岡中学校	1年	畠山 新崇 さん	節電が みんなのために 役立った 温だん化 温度が上がって 熱中症	自分が節電をしていたら、地球のために役立ったり家族のために役立ったからみんなにもしてほしいという思い 熱中症にならないように温だん化を止める
高岡中学校	1年	渡部 ひなた さん	温暖化 自然環境 傷つける	これ以上、地球温暖化が進んで、私たちの自然環境をきずつけることなく、平和な地球になってほしい。
高岡中学校	1年	五十嵐 咲奈 さん	節電で 平和な地球 守ろうよ	地球温暖化で、海面水位の上昇、熱中症などの健康被害など、私たちの生活にいろいろな影響を与えているから、節電や節水をすることによって少しでも温暖化対策になって、平和な地球をみんなで守っていければなと思いました。
高岡中学校	1年	佐藤 颯之介 さん	温暖化 節電するだけ 対策に	節電するだけで温暖化対策に繋がる
高岡中学校	1年	剣持 陽 さん	少しでも 世界のために リサイクル	ごみをまた新しく使おうという意味
高岡中学校	1年	五十嵐 南菜 さん	SDGs 未来をつくる かけ橋へ	SDGsで日本の未来がかわってほしい、つくってほしいから
高岡中学校	1年	本間 桜杜 さん	車で の 使うエネルギー 減らそうよ	車で出てくる二酸化炭素などを少しでも減らしてほしいから
高岡中学校	1年	青藤 佳澄 さん	全方位 森しか見えない 百年後 エコバッグ 誰もが持てる エコの武器	百年後の鶴岡も、どこを見ても森が見える自然豊かな市であってほしい。 エコバッグは誰もが使える物で、ビニール袋を使わない、自然に優しい取り組みなので、エコバッグを使うことが当たり前になってほしい。
高岡中学校	1年	庄司 薫 さん	節電は 地球を守る 第一歩	節電をして少しでも地球を守ってきたいという思い
高岡中学校	1年	船谷 奏斗 さん	少しずつ みんなでしよう 節水を 落ち着いて 電車で過ごそう 最後まで	みんなで少しずつより組んでほしい。 礼儀正しく過ごしてほしい。
高岡中学校	1年	村井 晴唯 さん	出しばなし点っぱなし 地球の資源が なくなっちゃう 緑のカーテン ほてった地球を クーリング	水を出しばなしにしたり、電気を点っぱなしにすると、地球の資源がなくなっちゃうから。 グリーンカーテンで家の中が熱くならないようにするのと同じように緑を増やして、地球の温度が上がらないようにしたい。
高岡中学校	1年	阿部 那美 さん	ごみの分別 未来へつなぐ 行動だ	今、地球がごみであふれているから分別して減らしていこうという思いです。
高岡中学校	1年	佐藤 柚樹 さん	リサイクル 続けてしよう 未来のため みんなもね ゴミの分別 自分から	リサイクルをすることで未来へつなげられると考えました。 みんなが自分からゴミを分別できるように
高岡中学校	1年	五十嵐 詩音 さん	少しずつ 心がけよう 節電を	少しずつでも節電を心掛けてほしいから。
高岡中学校	1年	佐藤 遥奈 さん	ごみ拾い 世界の平和を 守るため	様々な場所でごみが散乱しないように自然を守るためにごみ拾いをするという作品。
高岡中学校	1年	佐藤 心菜 さん	できること 未来のために やっておい	節電や節水、リサイクルなどできることはたくさんあるので、今できることからやっていくことで未来が少しでも明るくなると思ったから。
高岡中学校	1年	三浦 羽希 さん	聞こえてる どうぶつたちの ないてる声	木がどんどんなくなることやどうぶつがかなしんでいる
高岡中学校	1年	佐藤 誠気 さん	地球のため みんなで止めよう 温暖化	温暖化とめて暮らしやすい地球にしたいという思いをこめた
高岡中学校	1年	本間 一希 さん	ポイ捨てで 海面がよごれる そのまえに	ー
高岡中学校	1年	志銘 陽丸 さん	みんなでね 守っていこう 自然大切に	自然を守りたいという純粋な思いがこもっています。
高岡中学校	1年	五十嵐 空麗 さん	森の中 きれいにしよう 自分から	ポイ捨てをしないで自分から森をきれいにしたいから。
高岡中学校	1年	石塚 隼太郎 さん	1人から みんなにつなげる SDGs	1人からみんなにつながっていくようにSDGsを達成したいから。
高岡中学校	1年	五十嵐 悠麗 さん	エネルギー 節電すれば より光る スイッチOFF 指一本で 消すだけだ おトイレは 一回おして 流してね	節電を意識すれば、エネルギーまでも喜んでくれるという意味です。 電気は、指一本で消すだけだからちゃんと、消そうよという意味。 トイレが終わったあと、何度も流すと水のむだから、一回だけおして流してねという意味。
森島小学校	5年	島崎 桜 さん		
森田小学校	4年	小野寺 朝紀 さん	朝顔の 顔が増えるほど こちらも笑顔 大きな木にありがたう あなたの足元いつも涼しい	弟が育てている朝顔のツルが、どんどん伸びて花の数も増えるほど、日陰も増え、心も体も涼しくなる感じがしたので、この川柳をつくりました。 葉っぱがたくさんしげっている大きな木。その葉っぱにあついあつい熱を吸収して、涼しい木陰をつくってくれている。何も言わずに、ただただその場に大手を広げて立っている木に感謝の気持ちを込めて。
森田小学校	1年	小野寺 悠 さん	ネコのあと そっとおかけ ひかげでごろね あついなつ かぞくみんなでいっしょのへやに なかよくすごせばかんきょうもこころもさいふもおだやか	ネコはいつもずいひひかげでのんびりねころがっている、きゅうけいのたつじん。エアコンばかりつかわなくても、ネコみたいにひかげをさがすたつじんになれば、かんきょうにもやさしくなれるとおもう。 かぞくがバラバラにちがうへやですぐすと、かんきょうにもよくないし、でんきだいももったいない。いっしょにいるとたのしくてこころもあかるくなるとおもった。